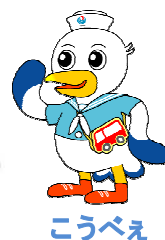


NEWS RELEASE

平成29年2月24日14時 資料配布

 **国土交通省**
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
神戸運輸監理部



配布先

神戸海運記者クラブ

(近畿運輸局同時発表)

この件に関するお問い合わせ先

神戸運輸監理部 海事振興部 船舶産業課

(担当) 加藤、中井

(電話) 078-321-3148 (直通)

『中小造船業・船用工業経営技術セミナー』を開催しました！ 海事産業の未来を拓く～新エネルギーと革新的新技術の開発に向けて～

平成29年2月21日(火)、神戸運輸監理部では、造船業・船用工業分野における経営戦略の手助けと技術力向上に繋がる取組みとして、『中小造船業・船用工業経営技術セミナー』を開催しました。

本セミナーは、近畿運輸局との共催事業として、最新のトピックスをテーマに毎年開催しており、今年度は、「水素社会の実現に向けた最新動向～「水素」の今後と船舶への適応可能性～」、「造船・船用工業の生産性革新に向けた研究開発～「造船工場の見える化システム」及び「造船用アシストスーツ」の開発～」をテーマに別添のとおり講演を行いました。

アンケートでは、「水素社会の展望についてわかりやすかった。」、「(アシストスーツの)デモンストレーションがわかりやすかった。」等の声が寄せられ、好評を得ることができました。

神戸運輸監理部と近畿運輸局では、両業界の喫緊の課題である人材確保・育成事業に力を入れているところですが、経営・技術的な側面からお力添えができるよう引き続き取り組んでまいります。

■ アンケート結果 (主なコメント)

- ・ 水素の将来エネルギーの利用可能性がよくわかった。
- ・ (水素の) 今後の成功が大きく見込めると感じた。
- ・ 排ガス規制の中、興味がある市場動向で参考になった。
- ・ (見える化システムについて) 作業向上が顕著になるだろうと感じた。
- ・ (見える化システムについて) 現場のムダや工場管理に非常に有効と感じた。
- ・ アシストスーツを造船分野に応用することは、人材確保面でも有効と考えられる。
- ・ 今回のような講習会を継続して開催してほしい。

好評でした！



【セミナー概要】

- 日 時 平成29年2月21日（火） 14：00～16：30
- 場 所 大阪合同庁舎第四号館 4階 講堂（大阪府中央区大手前4-1-76）

■ 講演内容

〔第一部 14：10～15：10〕

『水素社会の実現に向けた最新動向～「水素」の今後と船舶への適応可能性～』

講師：繁森 敦 氏（岩谷産業株式会社 中央研究所 副所長）

〔第二部 15：20～16：25〕

『未来の造船産業へ：造船・船用工業の生産性革新に向けた研究開発

～「造船工場の見える化システム」及び「造船用アシストスーツ」の開発～』

講師：森山 厚夫 氏（（一財）日本船舶技術研究協会

研究開発ユニット プロジェクトリーダー）

井下 聡 氏（同会 研究開発チームリーダー）

- 参加者 81名〔造船・船用、海運事業者等〕
- 主 催 神戸運輸監理部・近畿運輸局

